

『糖尿病連携手帳』を活用しましょう！！

- ・患者さんご自身の自己管理に活用できます。
 - ・糖尿病のかかりつけ医、眼科、歯科など、複数の医療機関で正しい情報を、診療に活用してもらえます。
 - ・事故など急な入院にも活用できます。
- ⇒保険証などと一緒に、病院には忘れずに持参しましょう。



*「糖尿病連携手帳」の入手については主治医にご相談ください